

## 第一回「万葉集を楽しむ会@花奈雅和(かながわ)」のご報告

万葉集から出典された「令和」の新元号ですが、その記念すべき令和元年5月1日に万葉集を楽しむ会@花奈雅和は神奈川支部のサークルとして発足しました。第1回目は6月19日(水)に21名の方に参加していただくことができ充実した楽しいひと時となりました。



この会は万葉集の歌を鑑賞するだけではありません。最初は植物のお話です。その植物の名前の由来や特性、姿を知った上で歌を味わいます。万葉集は約4500首あり、その1/3に植物が歌われているそうです。そして、歌に込められた思い、歌の背景にある歴史や地理にも話が広がってゆくという密度の濃い立体的な世界です。

第1回目は「ユズリハ(万葉集ではユヅルハ)」でした。ユズリハは若葉が出た後、前年の葉が譲るように落葉することから名づけられたそうで、上皇から譲られて即位したことを受けて、この時期に合わせて「ユズリハ」を選んだとのこと。家が代々続いていく縁起物として正月飾りにも使われます。近年鳥浜貝塚で発見された6000年前の石斧の柄がユズリハでできていて、それがきれいに残っている写真には一同驚きました。



ユズリハは万葉集では次の2首で詠われています。万葉集は音が大事だということで、皆で声を合わせて歌を読みあげることによって万葉の調べをより深く感じ取れます。

(原文) 安杼毛叡可 阿自久麻夜末乃 由豆流波乃 布敷麻留等伎尔 可是布可受可母

(訓読) あど思へか 阿自久麻山の ゆづるはの 含まる時に 風吹かずかも

14/3572 作者未詳(意味) 阿自久麻山のゆずりはのように、これから美しくなる新葉だけれども、いつ風が吹くとも限らない。なんとも心配なことだ。

(原文) 古尔 戀流鳥鴨 弓絃葉乃 三井能上從 鳴濟遊久

(訓読) いにしへに 恋ふる鳥かも 弓絃葉の 御井の上より鳴き渡り行く  
2/0111 弓削皇子(ゆげのみこ)

(意味) 昔を偲んでいる鳥なのでしょうか。弓絃葉の御井の上を鳴き渡ってゆきます。

最初の歌は東歌です。新葉は若い女性のたとえです。2番目の歌は弓削皇子が吉野から奈良の都にいる額田王に送った歌です。額田王は弓削皇子へ返歌を送ります。下記です。

(原文)古尔 戀良武鳥者 霍公鳥 盖哉鳴之 吾<念>流<暮>騰

(訓読) 古に 恋ふらむ鳥は 霍公鳥 けだしや鳴きし わが念へ  
2/0112 額田王 (ぬかたのおおきみ)

(意味) 遠い昔を恋い焦がれる鳥はホトトギスですね。きっと哀しく鳴いているでしょう。ずっと私が昔を思い続けているように。

この額田王の歌で、ユズリハとホトトギスがつながります。先生がテーマに合わせた着物、帯、帯留を披露してくださるのも楽しみのひとつですが、着物と帯留はユズリハで、帯はホトトギスでした。



その後、○弓削皇子○続日本紀(しよくにほんぎ)の説明があり、○天武天皇の皇子は系図に記入(作業)して、10人を確認し、最後は万葉集の島である壱岐と対馬のお話で終わりました。



「高木さんの万葉集の話は多岐に渡り、想像していたより面白かったです。東京に住んでいる人にも紹介したいです」「@花奈雅和に魅せられました。万葉集に登場する「花」に偏らず歴史や地理も含めた、領域の広がりに関心しました」など、初参加の方から感想が寄せられました。

講義の後は第一回目ということもあり、懇親会（ランチ会）を開きました。20名の参加で出身地や趣味などの自己紹介をし、時のたつのも忘れて楽しく過ごしました。



「万葉集」というと少しとっつきにくいと思われるかもしれませんが、楽しさ満載ですのでぜひ神奈川支部のみなさまにのぞいていただきたいと思います。

### **第2回万葉集を楽しむ会@花奈雅和のお知らせ**

開催日時： 8月21日（水） 10：00～11：30

場所： プララ杉田505号室（京浜急行杉田駅ビル）

参加費： 1500円

◎参加申し込みは下記へお願いいたします。

杉本啓子： keni9ri@yahoo.ne.jp

令和元年7月5日 文責：三浦美智子・高木紀世子

### **万葉集を楽しむ会@花奈雅和**

講師： 吾意在野游・高木紀世子

世話役： 水野裕子（代表世話役）、杉本啓子（名簿管理）、三浦美智子（書記）、  
多比良恵子（会計）、世戸さつき（広報）

### 追加情報

### **万葉集を楽しむ会の横浜教室**

@花奈雅和の日に都合が悪い方は下記に参加できます。

下記にご参加希望の方は直接、講師にご連絡ください。

[Paksara3t@r7.dion.ne.jp](mailto:Paksara3t@r7.dion.ne.jp)（高木紀世子）

令和元年8月4日（日） 10：00～11：30 杉田地区センターまたは505

会費1500円

8月6日（火） 同上

8月14日（水） 同上